

気象衛星「ひまわり 8号」水温画像公開開始

平成29年3月22日 水産技術開発センター

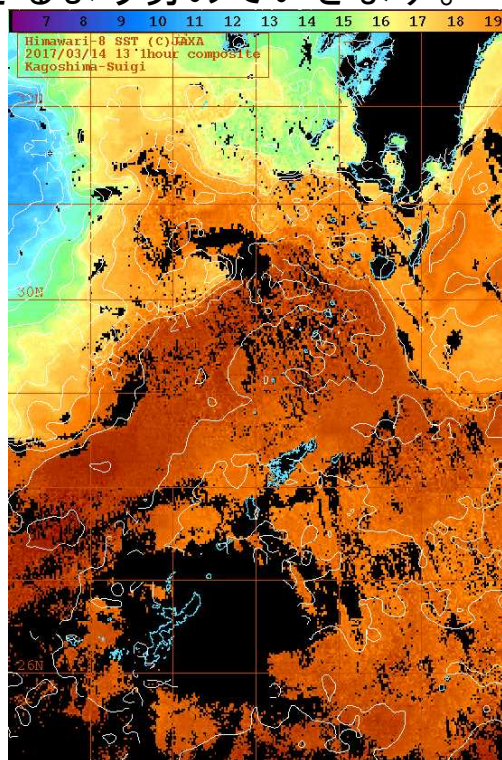
当センターでは、気象衛星「ひまわり 8号」から得られたデータを解析し、ホームページで水温分布画像の提供を始めました。

「ひまわり 8号」の画像は、気象庁をはじめ様々な機関のホームページで閲覧することができますが、本県海域の水温分布を見やすいよう当センターで加工しました。

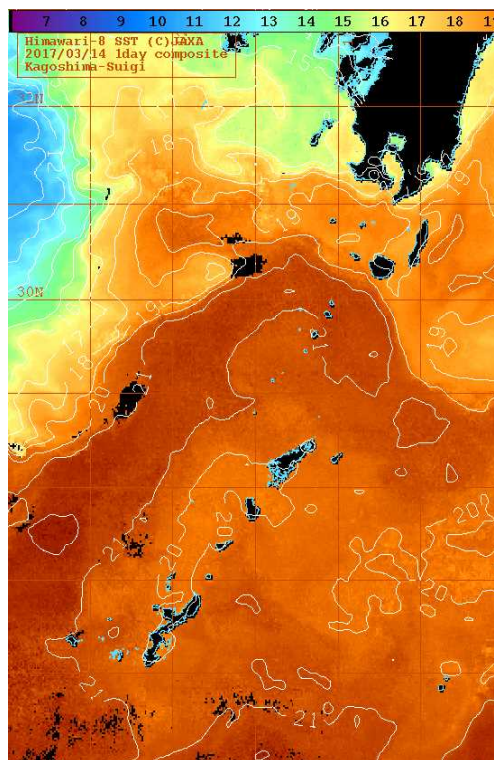
「ひまわり 8号」は NOAA/MetOp 等の人工衛星と同様に、雲があると観測ができませんが、「ひまわり 8号」の特徴である 10分毎の高頻度で観測されたデータを合成することで、雲による欠測を軽減した画像となっています。

人工衛星から得られた水温情報については、好漁場となる潮目を見つけるため、漁業者の方に日々活用されております。水温情報を有効に活用すれば、効率的な操業ができ、燃油削減が期待できます。

今後も様々な人工衛星情報を収集・発信し、宇宙からの漁業支援ができるよう努めていきます。



1時間合成画像



1日合成画像